

東京大学 校友会支援基金 ご寄附のお願い

校友会の財源拡充にご協力ください！

卒業生を始め東京大学校友会会員の皆様におかれましては、母校にご協力ご支援を頂き心から感謝申し上げます。東京大学校友会は2004年に発足して以来、ホームカミングデイの開催、会報「東大校友会ニュース」の発行に加え、近年は入学同期生・卒業生の交流イベント、就活面接演習講座等の在学生向けプログラムを幅広く展開しております。

一方、校友会の必要経費は事務局経費を含め年間約5千万円であり、これを賄うのに必要な自主財源の拡充が重要課題となっております。そこで、校友会と致しましては、2021年度に会則を改正し、新会員は入会時に、既存会員は随時、1会員1万円の会費納入をお願いすることと致しましたが、今般、引き続き「東京大学校友会支援基金」(20年度末残高3660万円)へのご寄附に対する力強いご協力をお願いする次第です。寄附金と会費とを合わせて毎年十分な資金を確保できるようにすれば、校友会の通常経費を賄うだけでなく、在学中から卒業後まで一貫した情報システムの開発、校友会の海外支部設置等、大学との共同的なプロジェクトの後押しも可能となり、ひいては会員の皆様のグローバルなネットワークづくりにも貢献できるものと考えております。今後ご案内致します校友会会費の納入に加えまして、「東京大学校友会支援基金」へのご寄附に対して、皆様の引き続きのご支援を何卒よろしくお願い致します。



宗岡正二
東京大学校友会会長

東京大学の寄附金に対する税法上の優遇措置

個人

所得税の寄附金控除を受けることができます

寄附金額^{※1} - 2,000円 = 寄附金控除額

さらに、

対象自治体^{※2}では住民税の控除を受けることができます

(寄附金額^{※3} - 2,000円) × 住民税控除率^{※4} = 住民税控除額

※1 控除対象となる寄附金額は、その年の総所得金額の40%が上限。
 ※2 寄附をした翌年1月1日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県にお住まいの方。
 ※3 控除対象となる寄附金額は、寄附された年の総所得金額等の30%が上限。
 ※4 住民税控除率の詳細は東大基金のウェブサイトをご覧ください。

法人

東京大学への寄附金は、その全額を損金算入することができます

お申し込み

ウェブで寄附する

クレジットカード、コンビニ決済、銀行振込、インターネットバンキング(ページ)による決済が可能です。「寄附目的」欄で「支援プロジェクトを指定する」⇒「一覧から選択」から「東京大学校友会支援基金」をお選びください。

振込用紙で

基金事務局まで振込用紙をご請求ください。

定期的なご支援も可能です(アニュアルギフト)

クレジットカード決済により継続的に、定額のご支援をいただく寄附プログラムです。ご支援金額は、1,000円から任意の設定が可能です。



顕彰について

芳名録にご芳名を掲載させていただきます

匿名での掲載も承ります。

安田講堂に銘板を掲示

30万円以上ご寄附いただいた方(貢献会員以上)のお名前を刻印した銘板を掲示いたします。連名も可能です。



「活動報告会」などにご招待

年度の累計額が貢献会員以上になられた個人の方を翌年度ご招待いたします。

称号の授与について

ご寄附いただいた金額は累計されます。

校友会支援会員	5万円以上	※校友会支援基金への寄附のみ
賛助会員	10万円以上	
貢献会員	30万円以上	
功労貢献会員	100万円以上	
特別貢献会員	500万円以上	
栄誉会員	1000万円以上	
特別名誉会員	1億円以上	

東京大学校友会支援基金のお問合せ

東京大学 校友会事務局
E-mail: utaa.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

ご寄附全般のお問合せ

東京大学 基金事務局
電話: 03-5841-1217
(土日祝除く 10:00~12:00、13:00~16:00)
E-mail: kikin.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

校友会へのご支援は大学に貢献します

日頃より東京大学の活動にご支援頂き、まことにありがとうございます。

現代は、コロナ禍や気候変動など、さまざまな人類史的な課題が日常の暮らしのなかで我々の目の前に現れるようになった時代です。それによって世界の様々な場所で差別や分断が広がり、社会の閉塞感が露わになってきています。そうした時代にあつてこそ、大学が社会において果たすべき役割は、ますます大きくなるものと考えています。

私は、東京大学の新しい在り方を構想するにあたり、重要な行動の一つとして「対話」を掲げています。「対話」を通じて、大学は立場や価値観が異なるさまざまな人や組織を繋ぐ存在として共感的理解を広げ、世界に広がる様々な困難を乗り越える道を見出すことに貢献していくべきと考えています。とりわけさまざまな分野で活躍する卒業生の皆様と繋がり、対話していくことは極めて重要です。

校友会は、国内外の卒業生のネットワークを結びつける役割を担う為に設置された、東京大学と表裏一体の全学同窓組織です。折しも、校友会の組織・財政の自立を目指して2021年度の役員会で会則を改正し、定額の会費を集められるようになりました。従来から頂いているご寄附も、新たに広く納入して頂く会費も、校友会の活動をますます充実させ、大学と卒業生の皆様との連携の輪を一段と広げて頂くことに直結します。校友会の活動への一層のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



藤井輝夫

東京大学総長
東京大学校友会名誉会長

校友会支援基金は全世代を支えます

コロナ禍により一時的に中断しましたが、東京大学校友会では2017年以降、卒業生有志「東大校友会サポーター」による就活のための面接演習講座などのキャリアサポートに加え、駒場での入学同期生・卒業生の交流イベントなどの在学生支援を行っています。また、卒業生に向けては、「東大校友会ニュース」を発行すると共に、オンライン併用で海外同窓会ともつながるホームカミングデイを始め、様々なイベントを開催しています。一方、東京大学では、国内外の卒業生ネットワークを充実させるためにオンラインシステムの大幅改修を計画しています。皆様からの「東京大学校友会支援基金」はこうした校友会活動を支えています。2020年度末の基金残高は3660万円に達していますが、東京大学に関わる全世代の交流をより一層活発化させるためには、更なる拡大が望まれます。

ご寄附をいただいた方には、税法上の優遇措置（所得控除）があることに加え、東大校友会バッジの進呈や寄附金額累計に応じた「賛助会員」、「貢献会員」等の称号授与、安田講堂への銘板掲示などを通じて御礼させていただきます。

「校友会支援基金」を通じた東京大学校友会のさらなる活動活発化へのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



津田 敦

東京大学執行役・副学長
社会連携本部長
東京大学校友会副会長

学生や若手卒業生を応援するプログラムを展開中 皆さまのご支援はさまざまなシーンで 実を結んでいます

在学生支援

- 面接演習や就職に向けたアドバイス
- 学生にライフプラン・キャリアパスを語る会
- 入学同期生・卒業生の交流イベント
- 秋季朝食半額キャンペーン（駒場キャンパス）
- 海外大学院留学説明会



卒業生向け

- 若手卒業生向けキャリアセミナー
- 婚活支援イベントの開催
- 学びのプログラムの提供
- 年2回「東大校友会ニュース」発行
- 秋のホームカミングデイ開催



東大校友会支援基金 2大特典

東大ロゴ入り
クリスタル製
ペーパーウェイト
（非売品）



個人からのご寄附につきまして、100万円以上のご寄附の方は、東京大学のロゴと東京大学校友会の名が刻まれたクリスタル製ペーパーウェイトを贈呈いたします。

東大校友会バッジ
（非売品）



個人からのご寄附につきまして、5万円以上のご寄附の方は校友会支援会員とし、銀杏をデザインした特製バッジを贈呈いたします。

ネットワークの充実、つながるバトン

私ども東京大学校友会は、卒業生と大学をつなぐことを理念として活動しています。会報誌・メルマガの発行、快適なアラムナイラウンジ（無線LAN）の提供に加え、2017年4月から「東大校友会サポーター制度」をスタートさせました。卒業生が社会で身につけたキャリアやスキルを活かし、在学生や若手卒業生を支援する制度です。

ご寄附のみならず、さまざまな形で大学を支えていただきますよう、ご協力ご支援のほど、宜しくお願いいたします。